

評価項目	採点	山陽放送(株)	(公財)石川文化振興財団	浅野産業(株)
1 事業計画	140			
2 財政計画	140			
3 事業計画	140			
4 財政計画	140			
5 事業計画	140			
6 財政計画	140			
7 事業計画	140			
8 財政計画	140			
9 事業計画	140			
10 財政計画	140			
11 事業計画	140			
12 財政計画	140			
13 事業計画	140			
14 財政計画	140			
15 事業計画	140			
16 財政計画	140			
17 事業計画	140			
18 財政計画	140			
19 事業計画	140			
20 財政計画	140			
21 事業計画	140			
22 財政計画	140			
23 事業計画	140			
24 財政計画	140			
25 事業計画	140			
26 財政計画	140			
27 事業計画	140			
28 財政計画	140			
29 事業計画	140			
30 財政計画	140			
31 事業計画	140			
32 財政計画	140			
33 事業計画	140			
34 財政計画	140			
35 事業計画	140			
36 財政計画	140			
37 事業計画	140			
38 財政計画	140			
39 事業計画	140			
40 財政計画	140			
41 事業計画	140			
42 財政計画	140			
43 事業計画	140			
44 財政計画	140			
45 事業計画	140			
46 財政計画	140			
47 事業計画	140			
48 財政計画	140			
49 事業計画	140			
50 財政計画	140			
51 事業計画	140			
52 財政計画	140			
53 事業計画	140			
54 財政計画	140			
55 事業計画	140			
56 財政計画	140			
57 事業計画	140			
58 財政計画	140			
59 事業計画	140			
60 財政計画	140			
61 事業計画	140			
62 財政計画	140			
63 事業計画	140			
64 財政計画	140			
65 事業計画	140			
66 財政計画	140			
67 事業計画	140			
68 財政計画	140			
69 事業計画	140			
70 財政計画	140			
71 事業計画	140			
72 財政計画	140			
73 事業計画	140			
74 財政計画	140			
75 事業計画	140			
76 財政計画	140			
77 事業計画	140			
78 財政計画	140			
79 事業計画	140			
80 財政計画	140			
81 事業計画	140			
82 財政計画	140			
83 事業計画	140			
84 財政計画	140			
85 事業計画	140			
86 財政計画	140			
87 事業計画	140			
88 財政計画	140			
89 事業計画	140			
90 財政計画	140			
91 事業計画	140			
92 財政計画	140			
93 事業計画	140			
94 財政計画	140			
95 事業計画	140			
96 財政計画	140			
97 事業計画	140			
98 財政計画	140			
99 事業計画	140			
100 財政計画	140			

# 開示資料は 黒塗り

## 後楽館跡地売却

### 6月議会報告

市長は、10月1日投票の市長選挙に出馬する意向を表明しました。共産党市議団は、市民のくらしを守る立場から対決します。

市長

今後とも  
黒塗りを示唆

決めた根拠を、市民や議会が検証できるようにすべきです。

応募者名	売買希望価格
(公財)石川文化振興財団ほか2者	14.8億円
山陽放送(株)	12億円
浅野産業(株)	10億円

旧後楽館中高跡地の売却先として市は、山陽放送を選定しました。売却の方針決定が非常に早く、庁内での検討経過も不透明で、記録もないなど異例づくめです。決定経過について、議会が資料を求めたところ、市は黒塗りの資料を出してきました。本会議で党議員が公開を求めると、市長は「(財務状況の)点数が悪くて今後の(企業)活動に影響が出たらだれが責任をとるのか」と声をあげました。

市長は、山陽放送の取締役として報酬をもらっています。だからこそ、透明性、公平性が確保されたのかをチェックする必要があります。しかし、市長はこれが最大限の情報公開と言い、今後とも黒塗りの資料を出す可能性まで示唆しました。売却価格を2・8億円も安く決めた根拠を、市民や議会が検証できるようにすべきです。

# 共産党 提案の不信任 可決 議長は辞職を

宮武博議長は、申し合わせで2年と決めた任期が来ても辞めません。

日本共産党岡山市議団が5月臨時議会で不信任決議案、6月定例議会で議長辞職勧告決議案を提案し、いずれも賛成多数で可決されました。しかし依然として議長職に留まっています。

## 弁護士と無料法律相談

毎月第1～第4月曜日夕方に法律相談を行っています。

要予約

☎803-1707(市議団)



北区

河田正一



北区

田中のぞみ



中区

林じゅん



東区

竹永みつえ



南区

東つよし